



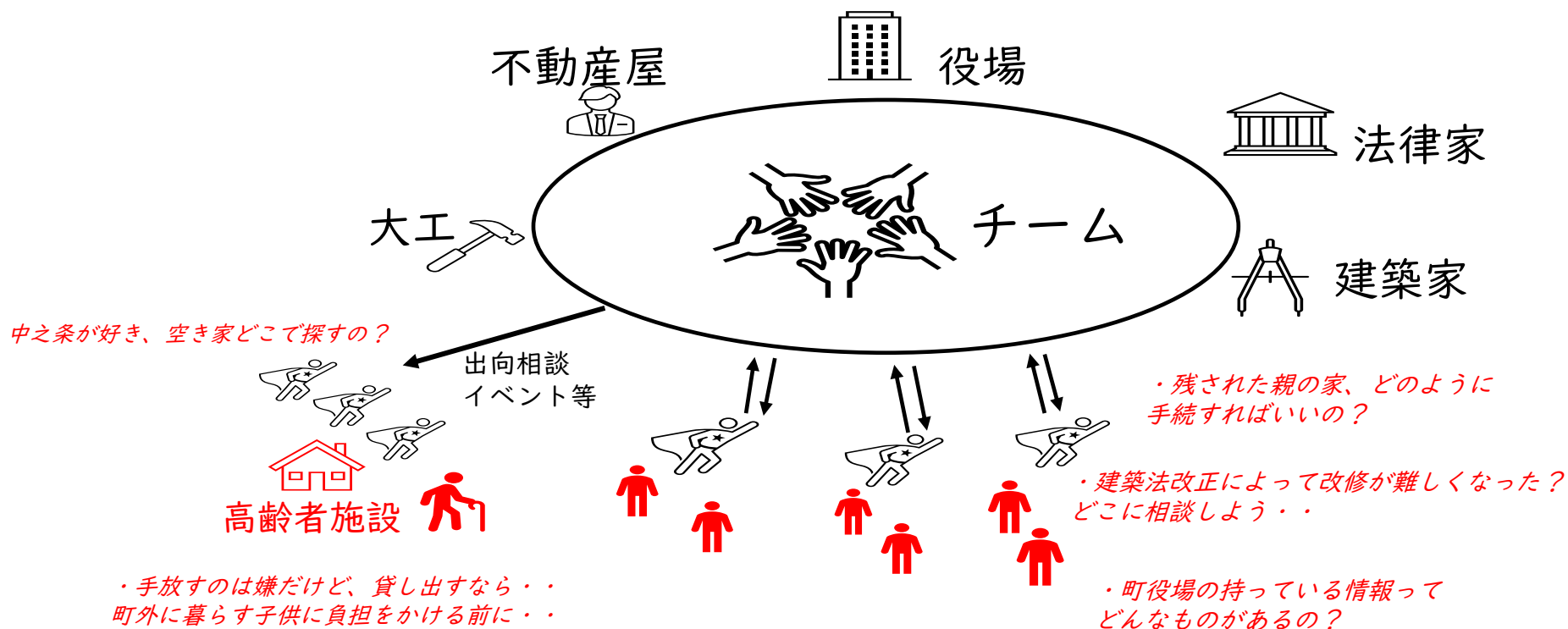
令和6年度 中之条町
未来戦略ミーティング

2025年3月24日

いえのことを何でも相談できるチームを作る

提案

課題) 空き物件の情報が出回らない．．．
空き物件を活用したいけど活用できない．．．
R7.4から制度改革によりフォームがさらに難しくなる．．．



店舗の再利用と駅前周辺の活性化

(シャッターを開ける！！)



提案

目指すところ) 子どもや地域の人たちが集まれる場所を作る
新しいテナント店舗として貸し出せる

課題) 店舗兼住宅という物件もあり、すぐに全てを貸し出すことが厳しい。

スタート) シャッター街となっている商店街の店舗の窓際の活用。
(店舗部分のみ空いている場合の利活用の初期。
通行人が見ることができる・商店街が明るくなる)

ショーケース利用
イメージ↓

例) アート作品や特産品などのライトアップ (店内に入らずに外から見る)
地元の子供たちの作品の展示 (絵や工作・写真・動画上映など)
⇒窓際の簡易的な利用により、所有者の方の理解を得て
活性化を進める



店舗再生活用補助金

(ショーケース利用システム作り！)

提案

◎ 展示希望者への補助

- 1) ショーケースの規格品は、町で制作して提供/貸与する。
規格外を望む人（利用者）は費用負担。

◎ 家主への補助

- 1) ショーケース利用で発生する費用の補助を行う。（主に電気代）
- 2) 空き家・店舗の活用に対する家賃補助。（家賃代5,000円～10,000円）
⇒貸す側借りる側双方の利活用しやすいような形にしていく。

中之条町の第三セクターまちづくり会社開設

提案

公共、民間、町民が連携して
町を最大限生かすための会社を作る

①中之条町の組織や
イベント等の改善

②中之条町で育った
子どもたちに、いつまでも
残ってもらえる環境づくり

③中之条町で活動して
いる人たちへの支援

④中之条町にあるもの
を最大限に活かす

公共

第三セクター
まちづくり会社

民間

町民

中之条町の第三セクターまちづくり会社開設

提案



① 中之条町の組織やイベント等の改善

- 町への意見を気軽に言える窓口の設置→具体的実行へ
⇒分野ごとに匿名で、デジタルでも可能にする。

② 中之条町で育った子どもたちに、 いつまでも残ってもらえる環境づくり

- 職業選択の幅を広めるきっかけづくり
⇒町の仕事の情報を提供する。仕事を知る“場”をつくる。
実際に働いている人の話を聞ける機会を設ける。
幼少期から系統的に機会を確立していく。
(自治体と民間企業の共同出資の事業体だから連携できる)

中之条町の第三セクターまちづくり会社開設

提案

③ 中之条町で活動している人たちへの支援

■ 生産物を販売できる場所づくり

⇒だれでも気軽に出店、来訪できるマーケット

生産者と消費者が繋がる場所 民間と繋がるような仕組みを作る。
(公共ではできないこともできる)



④ 中之条町にあるものを最大限に活かす

■ 公共施設等の維持管理及び利用の利便化

⇒町内の公共施設利用システムの利便性向上。

⇒町の掲示板を作成して、お店のチラシやイベント等の周知をする。



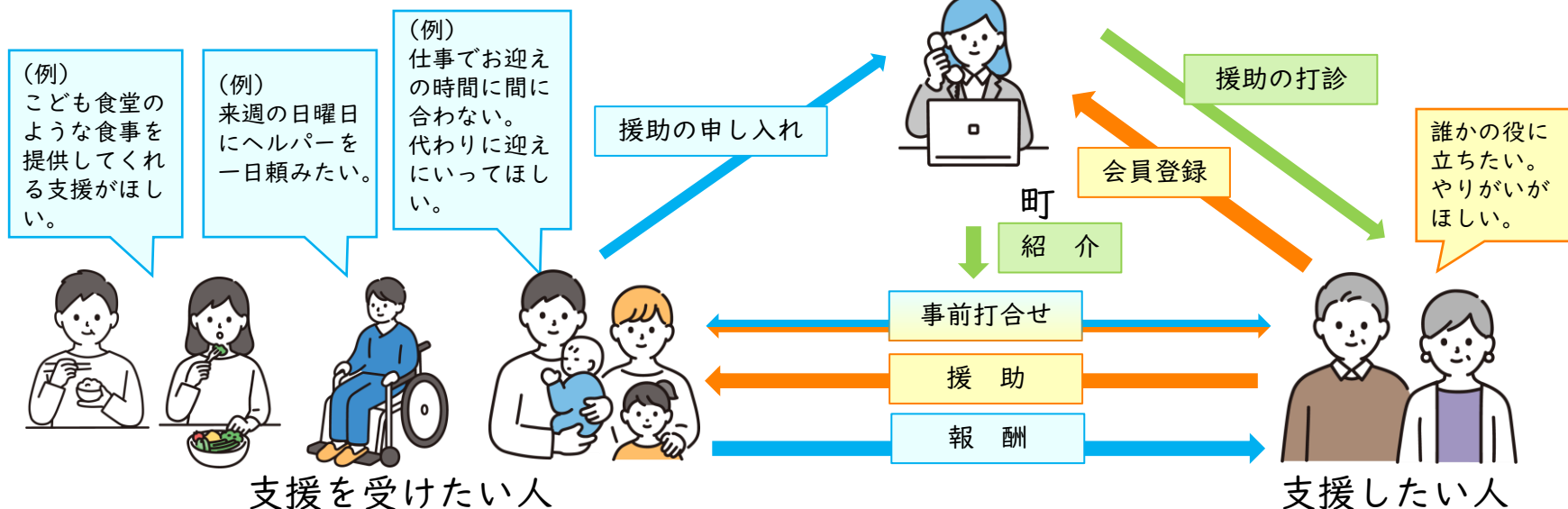
ファミリーサポート制度の新設

提案

- 【背景】核家族化や共働き世帯の増加や、高齢者・障がい者福祉の充実が期待され、様々な支援が必要な世帯が多くなっている。
- 【概要】育児や介護等の支援を受けたい人と支援したい人を結ぶ助け合いのシステムで、家庭の負担を軽減する取り組み。
⇒誰でも利用しやすい制度を目指す。

【メリット】

- ・気軽に制度を利用できる。
- ・様々な支援希望に対応。
- ・移住者を後押しする。
- ・報酬を支払うため、新たな雇用の創出に繋がる。



“クセつよ”な町づくり

～わくわくする町へ、誰もがなじむ町へ（多様性の尊重）～

提案

◎ ブランディングチームの立ち上げ

…プロを中心に進めることで統一感のある印象を与え、わかりやすく伝えることができる。

⇒中之条ガーデンズやつむじなどの魅力ある施設を繋げてPRする。（トータルコーディネート）

⇒新旧融合。今あるモノと新しいモノを掛け合わせてイベントを開催する。

（例：霊山たけやまでドライブインシアターやプロジェクションマッピングなど）

⇒町を歩かせる仕組み作り。つむじなどを拠点に魅力的なお店を集中的に配置する。

移住者や外国人の町民が増加傾向にあるなかで、

地域の輪に溶け込むきっかけがなかったり、町に関する情報が十分に届いていない現状がある。

◎ 多文化コーディネーターの育成

⇒地元住民と移住者の間に入り、地域の輪に溶け込むきっかけを作る。

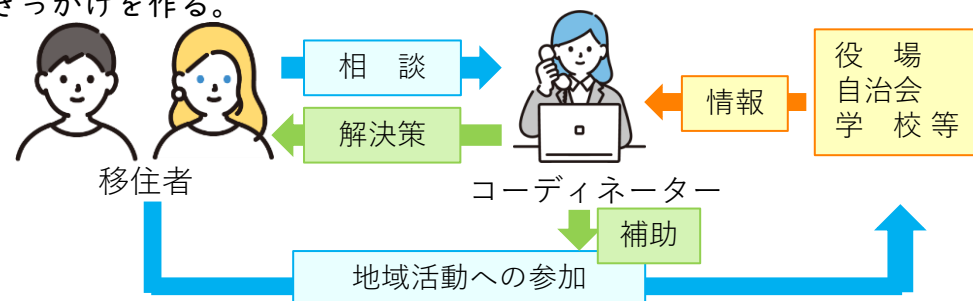
（例：お祭りへ参加してもらう）

複数名で組織し、多言語に対応できるようにする。

◎ 多くの人に届く情報発信

⇒町で行われる行事は官民間わず、

チラシだけではなくSNSに掲載する。（デジタル化）



中之条でしか受けられない特色ある教育

提案

◎ 郷土愛を育むため授業の地域色を高める

⇒授業に、今よりも多く地域に関する内容(白久保のお茶講、お蚕さん、町の歴史等)を取り入れる。
その際、公開授業とし、親も参加できるようにすることで、大人も地域への関心を高めるきっかけとなる。

◎ アート教育ならびに アントレプレナーシップ教育（起業家教育）に力を入れる

【目的】

子どもたちの観察力や創造力さらに直観力や起業または経営に係る美意識（設立趣意や理念に係る）を養う。

【アート教育】

ギャラリートークの実施。キュレーターとのツアーを開催し、可能であれば学校カリキュラムに組み入れる。

【アントレプレナーシップ教育】

お金の稼ぎ方や起業家精神を養うため、商売に関する講座（小商い体験）を開催する。

⇒中之条大学の企画として行い、子どものみならず大人も参加できることとし、
商売（自ら稼ぐ）を体験することを学びの目的とし、販売物等の選定から始まり、
実際に町の各文化祭に出店し販売することを支援する。



町全体の情報が一目でわかる！

なかのじょう情報サイトの創設

提案

中之条町には情報発信の課題がある

- ・ 町全体の情報が一括で手に入る場所がない
 - ⇒ 町や各団体ごとに生活情報やイベント情報を発信
 - ⇒ 情報を受ける側が探さなければならない
- ・ 回覧板等が回らない世帯がある
 - ⇒ 町の情報を受け取る機会が大きく損なわれている
 - ⇒ 出入りの多いアパート世帯が特に影響が多い



- ・ 一目で町内の情報が手に入るポータルサイトの創設
- ・ ポータルサイトに連動した物理掲示板の設置

町全体の情報が一目でわかる！

なかのじょう情報サイトの創設 ポータルサイト

提案

『なかのじょう たすけあい広場』のイメージ

イベントカレンダー

2025年 3月

月	火	水	木	金	土	日
					1	2 イベント
3 ひな祭り	4	5 新店情報	6	7	8 イベント	9 イベント
10	11	12	13	14	15	16 投票日
17	18	19	20 春分の日	21	22	23 イベント
24	25 新店情報	26	27	28	29	30

- 各団体のイベント情報をカレンダーで分かりやすく表示
(各団体が自由にカレンダーに載せられる)
- カレンダーのリンクからイベントの詳細情報(SNS)に飛べる
- 旅館にQRコードを設置
観光客にもイベント情報を発信

なかのじょう
たすけあい広場

サイト内検索

イベントカレンダー 観光 だれでもチャット

最新のお知らせ

夏祭り 8月2日(日) 場所中通り

毎年恒例のお祭りが今年も開催されます
大迫力の山車と太鼓をお楽しみください！

掲示板

調理スタッフ募集中
本日OK 5名様まで

中古ベビーカー譲ります

オンラインレッスン
ヨガスタジオオープンしました

利用登録

だれでもチャット

山田太郎

明日初めて中之条にいきます
一人でも入りやすい
飲み屋さんご存じですか？

あーちゃんママ

中之条で家族写真を撮れる
ところありますか？

スズキイチロー

わが家は祖母の頃から〇〇写真館さん
にお世話になっています

ちゃんまい

中之条駅近くでパフェを食べられる
お店ありますか？

自分

駅の南側に季節のフルーツを使ったパフェが
食べられる〇〇カフェがありますよ！
土日は混むのでお昼前に行くのがお勧めです

- いろいろな質問や交流が出来る場所
- 生活に必要な情報から、おすすめのお店等いろいろな情報を共有できる
- 簡単な登録のみで質問をしたり、誰かの質問への回答が出来る

情報を見るだけでなく聞く事も出来る
サイトの使い勝手がアップ

- その他、町の情報を自由に載せられる場所
- ハッシュタグで知りたい情報を検索可能
- 町報やガーデンズの季節の便り等、情報発信の場に
- 新規出店したお店の紹介やセール情報、チラシの画像など
様々な情報が載ることで普段から見てもらえるサイトに

町のすべての情報が集まるポータルサイト
使い勝手のいい機能で常に見てもらえる場所に！

町全体の情報が一目でわかる！

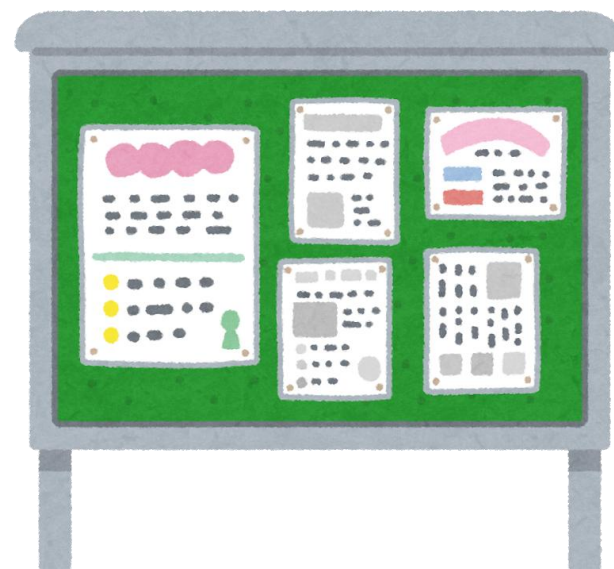
なかのじょう情報サイトの創設 物理掲示板

提案

ポータルサイトが使いこなせない人に向けて
物理掲示板を町内の人が集まる場所に設置

(例 役場、つむじ、駅、大型商業施設等)

- ・誰でも「ここに行けば情報が分かる」場所があることで情報等を得やすくなる
- ・ヤオコーやベルク等の日々使う場所であれば、情報を見てもらえる可能性が上がる
- ・お店側も人が足を運ぶきっかけになるので良い効果が期待できる
- ・ゆくゆくは掲示板をデジタル化して管理を楽に



町全体の情報が一目でわかる！

なかのじょう情報サイトの創設

提案

- ・ 散在してた町内の情報を集約することが出来る
- ・ 回覧板を回せられない地域の人を置いてけぼりにしない
- ・ 情報が気軽に手に入る環境は移住のハードルを下げる

より住みやすく魅力ある町づくりに繋がる！

「なかのじょうたすけあい広場」管理するNPO団体を設立
初期投資と情報発信業務委託という形で運営資金の一部援助をご検討下さい

以上を「なかのじょう情報発信サイトの創設」に関する提案とする



四万温泉に来る30万人/ 年を逃すな！

旧西中から『アートの街』プロジェクト

提案

ステップ①

アート作家の作業場
アトリエを設ける

言わずと知れた

中之条ビエンナーレ

参加をきっかけに、移住や2拠点生活を
考え、相談にくる作家さんが増えている。
アトリエを用意することは移住推進にも
繋がります！



ステップ②

イベントもできる
広いスペース

ビエンナーレがない時期にも
アートイベント等を開催
(展覧会・マルシェ・映画上映会など)
イベント以外にもオープン展示スペースを
設けることでアーティストと地域住民との
交流の場になります



ステップ③

使い方は無限
テナントスペース

四万温泉の帰りに
寄る場所がないとの声、多数！

- ・つむじのようなチャレンジショップ
- ・地元野菜や雑貨の販売
- ・お土産販売
- ・レストランやカフェ

購買チャンスで
観光客を逃さない！



四万温泉に来る30万人/ 年を逃すな！

旧西中から『アートの街』プロジェクト

提案

- ・アトリエを求めるアーティストの移住が期待できる
- ・ビエンナーレの時以外にもアートを見ることができる
- ・町民とアーティストの交流が増え、ビエンナーレに対する関心が深まる

アートを中心とした
観光促進

町民との事業共創

この2つが可能になる！

活用にあたっては施設の改修及び整備が必要になるかもしれない…



まずは小規模でもいいので、実現が可能かどうかご検討いただきたい

以上を「旧西中から『アートの街』プロジェクト」に関する提案とする